

千葉大学 校友会報

no.
11
2017.11.1



CONTENTS

千葉大学校友会報

学長のごあいさつ 2

環境ISO学生委員会 4

最近の千葉大学 8

部活動・サークル紹介 10

卒業生便り 12



渡辺 雅隆

校友の皆様へ 18

Curio 19

～独自SNSを持つ意味～

千葉大学校友会とは・・・

学部等同窓会の会員や教職員、在学生で構成され、学部の枠を越えて会員相互の親睦・情報交換を図るために14年3月に設立されました。千葉大学と各学部同窓会等のさらなる発展をめざし活動しております。

千葉大学は、昭和24年に5学部からなる新制国立大学として誕生し、現在では10学部と13大学院に約14,000人の学生が学ぶ総合大学に発展しています。創立後50年を経過して卒業生・修了生数が10万人を超えた平成14年に、同窓生相互の情報交換や連携協力を緊密にすることを目的として千葉大学校友会が設立されました。平成16年には、国立大学は法人化され、各国立大学は一つの独立した法人として機能強化に向けた改革を独自の裁量で行えるようになりました。しかし、近年の急速な少子高齢化と国の長期的財政難により、国からの運営費交付金が法人化以降減額され続けており、全国の国立大学は経営面で大変厳しい状況を迎えています。

このような状況の中で千葉大学は、「つねに、より高きものをめざして」と



いう理念とともに独自のビジョンを定め、世界で活躍する人材の養成に向けて様々な改革を行っています。平成26年には文部科学省のスーパーグローバル大学創成支援事業に採択され、国際教養学部を新設してグローバル人材養成を強化させるとともに、国際未来教育基幹を設置して学修機能の高度化のための改革を加速させています。また、学生の海外留学を促進するために、学事暦の改革や多様な留学プログラムの開設とともに「千葉大学SEEDS基金」などによる経済的支援を行っており、海外派遣学生数では4年連続で国立大学一位となっています。高大接続改革においても、戦略的な入試改革とブランド力向上に向けた広報活動により、一般入試における志願者数が平成28年度から2年連続で国立大学一位となっています。

さらに平成28年度から、全国86の国立大学は機能強化の方向性の違いから3つのグループに分けられ、千葉大学は東京大学などと同じ「世界で卓越した教育研究を推進する大学」のグループに入りました。この群の16大学には、運営費交付金の大幅な減額をカバーするために競争的外部資金の獲得が求められており、新たにグローバルプロミナント研究基幹を設置して研究支援体制を強化しています。最近、この支援を受けている研究グループが千葉県と共同で申請した「千葉ヨウ素資源イノベーションセンター」が、文部科学省の「地域科学技術実証拠点整備事業」に採択されました。この事業では、西千葉キャンパスに同センターの建物を新設して、千葉県茂原市で世界の約20%を生産しているヨウ素資源を用いた研究の高度化とともに新規ヨウ素製品の開発と

社会実装化を産官学が一体となって目指します。また、産業連携研究推進ステーションが中心となって海外の大学や企業との共同研究や連携を強化しており、平成28年度の共同研究受入件数及び受入金額が過去最高となりました。

このように千葉大学では、法人化以降の厳しい財政状況のなかでも全教職員一丸となって教育研究機能の強化に向けた改革を積極的に行っており、少しずつですが成果も出始めております。教職員一同にとって、千葉大学校友会の皆様の暖かいご支援が何よりの励みとなっておりますので、引き続きご指導ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。

千葉大学学長
徳久 剛史

創設から14年、ついに世界で認められた 環境 マネジメント システム 千葉大学の学生主体の EMS



2014年に発足した環境ISO委員会の卒業生組織「いそちゃん会」

2017年6月、世界で環境に配慮したサステイナブルキャンパスを推進する80以上の大学が参加するISCN (International Sustainable Campus Network)が主催する「ISCN Award 2017」において、千葉大学は「Excellence in Student Leadership賞」を受賞しました。ISCN Awardを受賞するのは日本で初めての快挙でした。また、2015年度には「第25回地球環境大賞」の「文部科学大臣賞」を受賞しました。国内からも世界からも評価されたのは、千葉大学において10年以上続いている「環境ISO学生委員会」が担う「学生主体の環境マネジメント」でした。

千葉大学のISO14001取得

2003年10月、磯野学長(当時)による「環境ISO取得キックオフ宣言」があり、環境マネジメントの国際規格であるISO14001を取得する意義として次の4つが掲げられました。「大規模事業者として環境負荷削減に取り組む社会的責任」、「公的教育機関として率先した環境管理」、「経費の有効利用」、そして、「学生主体でISOを取得するという過去に類を見ない環境管理システムを導入することで千葉大学の先進性を社会に見せること」でした。

そして、同月、有志学生により「環境ISO学生委員会」(以下、学生委員会)が発足し、学生が中心となって環境マネジメントシステムを構築・運用し、2005年1月に西

千葉キャンパスでISO14001を取得し、12月に松戸・柏の葉、2007年に亥鼻にも適用範囲を拡大しました。さらに、2013年には経済産業省の支援を受け、全国の大学で初めてエネルギーマネジメントシステムのISO50001を取得し、以来、千葉大学では国際規格ISOに基づく環境とエネルギーの両方のマネジメントシステム(以下EMS)を運用しています。

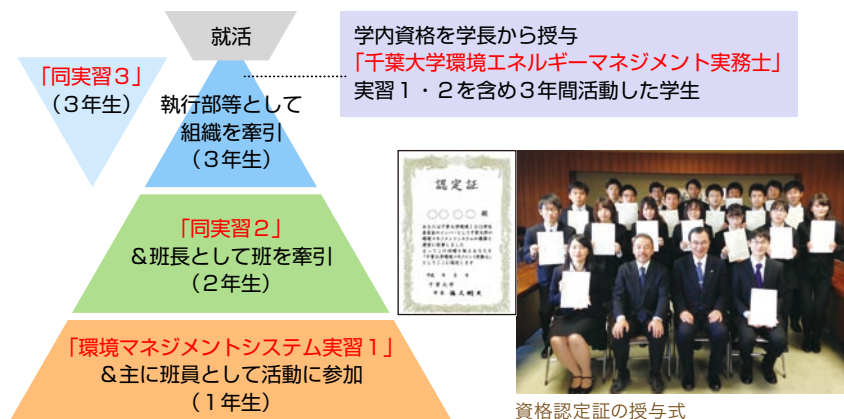
千葉大学では学生が主体となってEMSを運用することを「実務教育」の一環と捉え、学生たちが知識を学んだ上で様々な経験を積むことができるような仕組みを作っています。この仕組みには4つの特徴があり、これらを合わせて「千葉大学方式」と呼んでおり、全国・世界から注目されています。

環境ISO学生委員会と「千葉大学方式」

1. 公式組織としての位置づけ
学生委員会は学長をトップとする大学のEMS組織内に位置づけられた公式団体です。学生たちは環境管理責任者の下で「実習」という形でEMSに必要な業務を担います。発足当初は40名程度でしたが、現在は西千葉・亥鼻地区と松戸・柏の葉地区の2つに分かれ、合計で約180名の学生が所属しています。

2. 活動の単位化と資格認定制度
学生委員は「環境マネジメントシステム実習」という科目(全学部対象)の履修生または既習生の1~3年生です。「実習1」の

環境 ISO 学生委員会の単位化・資格認定制度の仕組み



授業ではEMSや環境関連法規制に関する知識、内部監査の知識と練習、企画や会議の進め方やメールや企画書の書き方、リーダーシップなどについて学びます。また、実際に大学内外で行われる様々な環境活動に参加します。



環境マネジメントシステム実習1のワークショップの様子

「実習2」では企画書や報告書を作成して大学のISO企画委員会でプレゼンをしたり、班長として班員を率いてイベントを遂行したり、学内の研究室に監査員となって内部監査を行ったり、実務を中心に経験します。3年生になると委員会の執行部や部長になって組織運営を経験します。「実習3」は希望者のみが履修する科目で、2年間で学んだことを活かして自治体や企業に赴き、他組織のEMSを学んで改善提言を行う5日間のインターンシップです。

そして、学生委員として3年間、大学のEMSに貢献した学生には「千葉大学環境エネルギーマネジメント実務士」という学内資格を学長から授与されます。これは就職活動のエントリーシートにも書ける資格であるため、学生には単位とともに魅力の1つとなっています。

3. EMSの中核に関わる業務を担当

学生委員会は毎年大学の「環境目的・目標・実施計画」や「内部監査計画書」、「環境・エネルギーマネジメントマニュアル」などの原案を作成します。また、全学生・教職員を対象とする「環境ISO基礎研修」の講師を務めるほか、教職員とチームを組んで学生が内部監査員として研究室等の監査を行います。さらに、年1回行われるISO外部審査においては、学生が審査に必要な書類を収集・整理するとともに、審査当日は審査員に同行し、議事録を作成します。



内部監査で教授に質問をする監査員の学生

また、2004年から毎年、大学の一年間の環境活動をまとめた「環境報告書」は学生が編集長を務め、学生委員会で執筆・編集しています。千葉大学の環境報告書は「環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞・公共部門賞」を2007年、2008年、2011年に受賞、「環境コミュニケーション大賞・環境報告書部門・環境配慮促進法特定事業者賞」を2007年、2015年に受賞しています。

4. NPO法人として活動

学生委員会は2009年にNPO法人格を取得し、以来、学内組織とNPO法人の両方の顔を持って活動しています。理事長含めすべての構成員が現役の学生で、法務や財務などの法人業務を経験します。学内組織での経験を活かして、NPO法人では主に地域社会や他企業と協同する活動を行っています。

以上の4つが千葉大学の学生主体のEMSの特徴であり、10年以上継続している秘訣でもある「千葉大学方式」です。

学生委員会の幅広い活動内容

前述したEMSの中核にかかわる業務の他にも環境に関する多様な活動を行っています。

省エネ・分別啓発

電気やエアコンのスイッチに貼るステッカーやクールビズ・ウォームビズポスターを作成して学内に貼付したり、オリジナルうちわを作成して配布したり、学内イベントを開催するなどして省エネ意識を啓発しています。また、年1回、研究室のエアコンフィルター清掃を有料で請負う活動もしています。

古本市

卒業する学生や退職する教員から古本（学術書や参考書）を1000冊以上集め、新入生などに格安で販売するイベントを2008年から毎年行っています。リユースの促進だけでなく、高価な学術書も格安で販売されるため新学期の教科書購入を目的とする学生からは好評な企画となっています。売上は本の提供者に返金をする又は、寄付としてその分をいただき環境活動に使用しています。

レジ袋有料化と エコグッズの開発

学生委員会の提案で2006年から千葉大学生協の店舗でレジ袋を有料化しました(5円/枚)。生協店舗は年間100万人以上が利用しますが、有料化により現在は99.5%の人がレジ袋を使用しなくなりました。生協がレジ袋を購入せずにすむようになった費用とレジ袋の売上を環境活動基金「れじぶー基金」として積立て、毎年、学生委員会がオリジナルエコグッズを製作して割引販売するなど、環境活動に活かしています。



れじぶー基金を使って割引販売したオリジナルの間伐材シャープペンシルとエコバッグ

中古自転車の回収・譲渡

構内の放置自転車を減らすために卒業する学生などから要らなくなった自転車を積極的に回収し、修理して、新入生や留学生に修理費用のみ(3,000円程度)で販売するイベントを行っています。



自転車譲渡イベントの様子

緑のカーテン

省エネと緑化を目的にゴーヤによる緑のカーテンを毎年作製しています。カーテンは長い時で横幅40mになることもあります。

大学祭での環境対策

学内だけでなく地域の方々も楽しみにしている秋の風物詩である大学祭では、ごみステーションを設置して分別案内を行ったり、最終集積所で分別チェックを行ったり、

割り箸を回収してリサイクルにまわすといった活動をして、できるかぎり環境負荷を削減しています。

堆肥作製と頒布会

大学構内の落ち葉を使って堆肥を作製し、「けやきの子」という名称で地域住民に頒布しています。家庭菜園などに利用されており、化学物質を一切使っていないため、良質の肥料として好評です。



北門の近くのピットで堆肥を作製しています

コミュニティガーデン

西千葉と松戸ではキャンパス近くの土地を市からお借りして、地域住民と一緒にコミュニティガーデンを運営しています。

植樹・里山保全活動

NPO法人としての活動の一環で、川崎汽船株式会社や佐川急便株式会社などの企業と協同して、里山での下草刈り、植樹、枯れ木の伐採、通路の整備活動や、子どもたちや地域の方々々に里山に触れ、親んでもらうための活動などを定期的に行っています。



高尾100年の森プロジェクトの活動の様子

子どもたちへの環境教育

学生が附属幼稚園に赴き、環境紙芝居などで環境教育を行っているほか、附属小中学校にそれぞれ環境ISO委員会をつくり、学生委員がチューターとして、児童や生徒と一緒にそれぞれの学校のための環境活動を行っています。

また、NPO法人として地域の小中学校では環境ラベルなどをテーマにした環境に関する授業を開催しています。

東日本大震災の復興応援活動

2011年の7月より毎年4回ほど、園芸学部の学生委員会を中心に卒業生も参加して、東日本大震災の被災地に赴き、仮設住宅にプランターを設置したり、ローズガーデンをつくり、花と緑で元気を届ける活動を行っています。

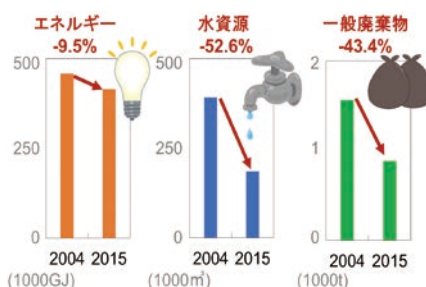


今年度より、活動の名称を「被災地支援」から「復興応援」に変更しました。

活動の成果

千葉大学ではISO取得以来、学生委員会の活動とともに、施設関係でもハード面においてさまざまな取り組みを行ってきました。その結果、2014年度には文部科学省の「国立大学法人等の平成25年度評価結果」において、本学教職員と学生が一体となって環境・エネルギーマネジメントに取り組み、EMSの導入・推進を行った結果、全国の大学で初となるISO50001の認証を取得したことが「特筆される取組」として、評価されました。

実際に環境負荷については、ISO14001取得前の2004年度と2015年度を比較すると、床面積と構成員数は増加しているにもかかわらず、総エネルギー投入量は9.5%減、水資源使用量は約52.6%減、一般廃棄物排出量は43.4%減となりました。



また、2016年度までの12年間に387名の「千葉大学環境エネルギーマネジメント実務士」を輩出しており、卒業生へのアンケートによると、学生委員会で活動したことが仕事で役に立ったと回答した人が8割以上でした。

このように「千葉大学の学生主体のEMS」は千葉大学に対する外部からの評価を向上させただけでなく、学内の環境負荷の削減とそれに伴う経費削減と、学生に対する実務教育に貢献しています。

日本・世界への「千葉大学方式」の発信

こうした千葉大学の取り組みは、学生参加型のサステナブルキャンパスの構築という点で、他大学への汎用性も高いといえます。そこで、千葉大学では「千葉大学方式」や学生委員会の活動について、他大学関係者に対して学生自身が発表する機会を積極的に設けています。

エコmesseやエコプロダクツなどの環境イベントへのブース出展、サステナブルキャンパスを推進する国内・世界における協議会や会議等での発表、国内外の大学からの視察受け入れ、各種講演などを行っています。これらは学生にとっても人前でプレゼンテーションを行う貴重な機会となっています。



ブリティッシュコロンビア大学で開催されたISCNの年次大会で発表を行う学生の様子

京葉銀行との協同プロジェクトに発展

2017年7月に、学生委員会の活躍に関心をもった京葉銀行と協同プロジェクトが発足しました。記者会見には学生13名が参加して発表しました。

このプロジェクトではお互いの強みを活かして、地域の環境意識の向上と地域活性化に貢献していくために様々な環境活動を推進していきます。

プロジェクトの特設Webページ
http://www.keiyobank.co.jp/ir/eco_project/index.html

このように千葉大学の環境マネジメントの取り組みは、「環境ISO学生委員会」を中心に地域・全国・世界に波及していくことを目指しています。



共同記者会見の様子

学生委員会のOB・OG組織

2014年に学生委員会の卒業生組織、「いそちゃん会」が創設され、卒業生同士の交流を深めるとともに、現役生の活動や就活サポートを行っています。

いそちゃん会の発起人となった学生委員会の初代委員長の岡山咲子(法経学部2004年度卒)は、「設立当初のメンバーは大学を変えるんだ!という熱意に溢れ、ISO取得に邁進しました。社会で働くようになり、学生委員会の活動経験の貴重さに気づきました。そして、後輩たちが代々引き継いでくれて活動を発展させて頑張っている姿を見て、千葉大学の“学生主体のEMS”は環境教育と実務教育を兼ね備えた特長的な仕組みなのだと感じ、千葉大学のブランドの1つになると思いました。愛校心がくすぐられた私は、2014年に会社を辞めて千葉大学に戻り、現在は特任助教として倉阪秀史教授とともに千葉大学のEMSの発展と学生委員会の指導に力を尽くしています」と語っています。

現役学生の言葉



日隈壮一郎

第14代目の委員長となる日隈壮一郎(工学部3年)は学生委員会での経験をこのように語ります。「千葉大学でしか出来ないことをやりたい」という想いと期待を抱いて学生委員会に入りました。1年生のときから様々な活動に積極的に参加してきたことで、学生委員会でしか味わえないことを多く学びました。その中で強く感じたことは、学生委員会の活動は数々の先輩たちによって積み上げられてきたことであり、大学関係者をはじめ、企業や地域の人など身近な多くの人達によって支えられて成り立っているということです。これからもそんなみなさまへの感謝を忘れずに、様々な活動に尽力して学生委員会が発展できるように努力していきたいと思っています。」



嶺康平

今年度、NPO法人の理事長を務めている嶺康平(法政経学部3年)は、「当法人はすべて現役の学生で構成されており、自分たちの裁量で自由に活動を展開することができます。本年は特に小学生への環境教育に力を入れており、新たな取り組みとしてノート型教材の製作を行いました。勿論、学内組織ではないNPO活動には責任が伴いますが、それ以上に得られるものは多く、外部団体との打ち合わせから実際のイベント運営まで一つ一つの活動が自身の成長に繋がっていると実感しています」と語っています。

関係サイト

千葉大学の取り組み・環境報告書
<http://www.chiba-u.ac.jp/general/approach/environment>

最近の

千葉大学の最近の動きをご紹介します。

千葉大学

教育学研究科の窪田さんが ビブリオバトル全国大会にて 「グランドチャンプ本」を獲得!

大学院教育学研究科1年の窪田真弓さんが、全国大学ビブリオバトル2016の決勝で紹介した、『冥途』（内田百閒著）が最高賞の「グランドチャンプ本」に輝きました。ビブリオバトルとは、お薦めの本の魅力を紹介しあい、最も読みたくなった本を多数決で決めるコミュニケーションゲーム。年一回開催される本大会で、窪田さんの書評が全国1207名の学生の発表のなかで日本一の快挙を成し遂げました。



京都府で行われた全国大会

医療法上の「臨床研究中核 病院」に承認 千葉大学病院

千葉大学医学部附属病院は、平成29年3月、医療法に基づく「臨床研究中核病院」に承認されました。臨床研究中核病院とは、「日本発の革新的な医療品・医療機器等の開発を推進するため、国際水準の臨床研究や、医師主導治験の中心的役割を担う病院」として医療法上に位置付けられているもので、承認を受けているのは全国でわずか11病院です。



千葉大学病院

石原安野准教授が「猿橋賞」 を受賞

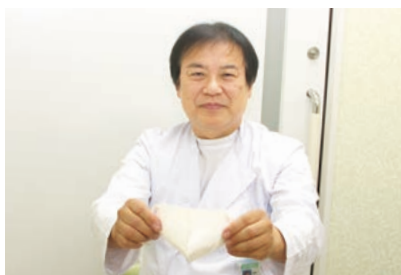
グローバル・プロミネント研究基幹の石原安野准教授が、顕著な研究業績をあげた女性科学者に贈られる「猿橋賞」の第37回受賞者に選ばれました。石原准教授は、宇宙から降り注ぐ透過力の強い素粒子を観測し、宇宙の実態に迫る「ニュートリノ天文学」が専門です。平成24年に世界で初めて高エネルギー宇宙ニュートリノ事象を同定することに成功し、ニュートリノ天文学の可能性を大きく広げました。



猿橋賞授賞記念講演にて

漢方薬・シナモンの力で インフルエンザを予防!新しい マスクを企業と共同開発

大学院医学研究院・和漢診療学の並木隆雄准教授が開発に取り組んでいたマスクが、実用化のめどをつけました。インフルエンザの治療に用いる漢方薬にも含まれているシナモンの成分を利用して、発症を未然に防ぐマスクとして開発していたものです。シナモンの香りの成分でもある「シンナムアルデヒド」は、呼吸器官の細胞内においてウイルスの増殖過程を阻害する作用があります。その成分は、飲むよりも鼻や口から吸入するほうが、インフルエンザ感染症に対してより高い予防効果を発揮することも分かっています。この効果は、インフルエンザウイルスの型種類に関係なく作用することが解明されているので、新型インフルエンザに対しても予防対策となることが期待できます。マスク開発成功を受け、現在は安全性を目的とした臨床試験を実施しています。今後は早期の実用化に向けて、株式会社常磐植物化学研究所、三井化学ファイン株式会社との産学連携の共同開発を進めていきます。



(上)成分の入った小袋をマスクにセットして使用する
(下)並木隆雄准教授

第66回関東甲信越大学体育大会

競技種目別成績上位大学一覧(団体戦)

当番大学	競技種目		成績		
			優勝	準優勝	第3位
千葉大学	陸上競技	男	筑波大学	横浜国立大学	千葉大学
		女	筑波大学	茨城大学	都留文科大学
	テニス	男	千葉大学	筑波大学	宇都宮大学
		女	筑波大学	群馬大学	宇都宮大学
	バスケットボール	男	新潟大学	横浜国立大学	千葉大学
		女	都留文科大学	信州大学	千葉大学
	剣道	男	信州大学	埼玉大学	宇都宮大学
		女	埼玉大学	茨城大学	宇都宮大学
	卓球	男	新潟大学	筑波大学	茨城大学 埼玉大学
		女	新潟大学	千葉大学	茨城大学 都留文科大学
横浜国立大学	硬式野球		筑波大学	横浜国立大学	山梨大学 埼玉大学
			新潟大学	筑波大学	横浜国立大学 茨城大学
	ソフトテニス	男	新潟大学	信州大学	横浜国立大学
		女	都留文科大学	筑波大学	宇都宮大学
	水泳	男	千葉大学	筑波大学	新潟大学
		女	筑波大学	千葉大学	群馬大学
	体操	男	筑波大学	新潟大学	信州大学
		女	新潟大学	茨城大学	宇都宮大学
	柔道		埼玉大学	筑波大学	山梨大学 信州大学
			横浜国立大学	都留文科大学	筑波大学 埼玉大学
横浜市立大学	ラグビー	A	新潟大学	横浜市立大学	
		B			
	弓道	男	埼玉大学	信州大学	筑波大学
		女	筑波大学	信州大学	埼玉大学
	バドミントン	男	茨城大学	千葉大学	宇都宮大学
		女	都留文科大学	群馬大学	千葉大学
	空手道	防具		実施せず	
		自由	群馬大学	山梨大学	千葉大学
	バレーボール	男	筑波大学	宇都宮大学	山梨大学
		女	宇都宮大学	都留文科大学	筑波大学



部活動・サークル紹介

陸上競技部

私たち千葉大学陸上競技部、略してちばりくは、現在部員男子70名、女子28名の計98名で、週4日、火曜・水曜・金曜・土曜日に西千葉キャンパスの陸上競技場を中心に練習を行っています。練習は短距離・中距離・長距離・フィールドブロックに分かれて行われていて、各ブロックごとに

更に様々な種目があります。また、夏・冬・春休みには合宿に行ったり、浜や坂・近隣の競技場に行ったりして、気分を入れ換えながら練習の質を高めています。

千葉大学には多くの学部や学科があり、中には授業が忙しく全体での練習に参加できない人もいます。しかし、

そのような部員の多くは自分で時間を見つけ、自主練習を行っています。一人一人がしっかりと目標を持って練習している結果として、昨年では日本選手権入賞者、その他にも全日本インカレ・関東インカレ突破者が何人も出ています。

陸上競技はどうしても個人競技だと思われがちですが、ちばりくでは日頃の練習は勿論、夏・秋には対抗戦、冬には駅伝など、チーム一丸となって切磋琢磨しながら臨んでいて、とても仲の良い部活です。

日頃ちばりくの活動を応援して頂いている千葉大学関係者、OB・OGの皆様へ感謝申し上げます。今後とも応援宜しくお願いいたします。



紫千会

紫千会(しせんかい)は箏・三味線・尺八の和楽器を演奏するサークルです。現在部員は過去最多の83名在籍し、一人ひとりが自分の目標をもって日々活動を楽しんでいます。紫千会はもともと竹葉会という名前でしたが、第50回の定期演奏会を節目に、気持ちを引き締め、新たな気持ちで臨むということで紫千会という名前に生まれ変わりました。名前は「千紫万紅」が由来となっています。

主な活動としては11月に開催している定期演奏会のほかに、春夏の合宿や、7月には浴衣を着て部内で練習

した曲を発表しあう七夕コンサート、通称"たなコン"も行っています。

それ以外にも、外部の施設に招いていただいてゴルフ場や教会、公民館等で演奏することもあります。

OB・OGのみなさまにも、ぜひ定期演奏会

に足をお運びいただき、部員の日々の練習の成果を見届けていただければ幸いです。

これからも千葉大学紫千会をよろしく宜しくお願いいたします。



劇団NONNY

劇団NONNYは千葉大学にある演劇サークルの1つです。今年は17名の



新入生が入団し、総勢50名の大所帯になりました。

普段は年3回、千葉市内で公演を行っています。台本のジャンルもミステリー・ファンタジー・古典パロディ・歴史…と多岐に及んでおり、公演ごとに舞台セットや衣装は丸ごと変わります。

今年は10月に節目の第100回公演が行われたため例年より早めに始動して、練習に励みました。

演劇は楽器やスポーツのように日々「上手くなっている」という実感や成果は得られるものではありません。

しかし他人を演じることで、普段は気づくことのない感情や表情を、自分で発見することができます。また仲間が何か発見した瞬間を、すぐ近くで見ることができます。

この発見が観にきてくださるお客さんの満足に繋がるように、これからも精進していきます。

馬術部

こんにちは、私たちは千葉大学体育会馬術部です。千葉大学に馬術部があるの？と思われた方がいるかと思いますが、実は私たちが活動している場所

は西千葉にはありません。千葉県八街市に厩舎があり、そこで活動しています。

現在は部員12人、馬5頭で活動しています。馬には1日4回ごはんをあげる

ため、朝と夜のごはんのために、部員がシフト制で泊まっています。そのため部員同士は仲が良く、楽しく活動しています。

ほとんどの部員が大学から始めていますが、運動系の部活ではなかった人も乗れるようになるので、そういった人でも大会で活躍しています。OB・OGの皆様には練習の際にご指導をして頂き感謝しております。

馬術部の活動に興味のある方は是非遊びにいらしてください。



女子バスケットボール部

私たち女子バスケットボール部は、平日は週3日練習をしたり、休日は練習試合をしたりして、現在は選手、コーチ、トレーナー、マネージャー合計20数名で、顧問の先生に指導していただきながら、学生が中心となり互いの良かった所、悪かった所を話し合い活動しています。

年間の主な試合予定としては、関東トーナメント、新人戦、千葉リーグ、関東甲信越大学体育大会、関東リーグが

あります。今年の関東甲信越大学体育大会は千葉県での開催だったので準備、運営を男子バスケットボール部と共に行いました。

また、昨年度の関東リーグでは入れ替え戦に勝利して4部リーグから3部リーグへ昇格し、現在は3部リーグで今までよりもレベルの高い大学を相手に勝つことを目標として日々練習に励んでいます。これからも上を

目指して精進していきますので応援よろしくお願いします。



卒業生便り

わたなべ まさたか
渡辺 雅隆

- 1959年 千葉県生まれ
千葉市立高校(現・千葉市立千葉高校)卒
- 1978年 千葉大学人文学部法経学科 入学
- 1982年 朝日新聞社入社
鳥取、宇治、東広島、神戸、京都の各総支局や大阪社会部などで勤務
大阪・生活文化部長、同・社会部長などを歴任
- 2010年 大阪本社 編集局長
- 2012年 管理本部長
- 2013年 取締役 管理・労務・コンプライアンス担当
- 2014年～ 代表取締役社長



この6月、久しぶりに西千葉駅前に広がる千葉大キャンパスを訪ねた。法政経学部「グローバル関係融合研究センター」が設立され、キックオフ・シンポジウムで講演する機会をいただいたからだ。南門近くの懐かしい北京亭で肉野菜炒め定食をかきこみ、学生時代を思い出しながら、会場のけやき会館に向かった。

同センターは、文部科学省の助成事業に採択された「グローバル関係学」を構築する研究ハブ拠点。酒井啓子センター長によれば、千葉大初の人文社会科学系の全学研究センターで、「政治学や経済学、地域研究、文化人類学など、既存の学問の枠を超えた、グローバルな危機に対処する応用研究分野を生み出すことを目指す」という。

私に与えられたテーマは「グローバルな危機のもとでのジャーナリズムの果たす役割」。朝日新聞社には国際報道部があり、数十人の特派員が世界中を飛び回って取材している。とはいえ、私自身は社会部出身で特派員経験もない。少々心配だっ



「朝日地球会議」の際に、スペインのFCバルセロナの副会長(左)から、名前入りのユニホームを贈られた。右は元サッカー日本代表の宮本恒靖さん。

だが、講演後のパネルディスカッションでアジア、西欧、中東問題の専門家が、まさにいまの「グローバルな危機」を読み解いてくださるというので、思い切ってお引き受けすることにした。

私は1978年、法政経学部の前身の人文学部法経学科(法律専攻)に入学した。その直後、正門近くの喫茶店で先輩にパフェをごちそうになり、葉法会(千葉大学法律研究会)への参加を熱心に誘われた。子どもころの夢は弁護士だったから、「これも何かの縁。真面目に勉強してみよう」と思い立ち、入会をお願いした。

あとから知ったことだが、当時の葉法会は大学祭の恒例イベントだった模擬裁判の実施が危ぶまれるほどに会員が減り、「だれでもいいから入会させよう」ということだったようだ。私の方も、「真面目に……」という思いは、いつのまにか遠くに行ってしまった。それでも、定例会には欠かさず出席したし、夏の合宿にも参加し、

最初の模擬裁判では「廷吏」の役を何とかこなした。1年生の夏合宿で記憶に残っていることがひとつある。尾瀬(国立公園)で行政法の研究をすることになり、朝から晩までレジュメと向き合っているうちに感じた疑問を思わず口にしてしまった。「一日中室内で勉強しているだけでは、なけなしの金を使って尾瀬に来た意味がない」。合宿直前に脱臼した腕を三角巾で固定していた私の言葉にあきれながら、先輩は尾瀬ヶ原のハイキングを許してくれた。

司法試験の夢は消えたが、葉法会の生活は楽しかった。仲間4人で一軒家を借りて住んだり、スキー合宿にでかけたり。当時の仲間たちとは、大人の社会見学と称して、野球観戦や工場見学、宝塚観劇等々、いまも年に何回か集まっては思い出話に花を咲かせている。

入学して間もないころ、教科書代が不足し、「2日で1万5千円」という、当時としては破格のアルバイト料に誘われて、朝日新聞の



「葉法会」の夏合宿(尾瀬)。先頭で右腕を三角巾で吊っているのが筆者。

千葉支局(現・総局)で世論調査の仕事をした。それが縁で、取材や選挙報道の事務作業を手伝うようになり、いつのころからか、新聞記者という仕事に興味を持つようになった。

背水の陣を気取って、朝日新聞一社に絞って臨んだ採用試験で見事に失敗。留年して再挑戦をと考えていたときに、「二次募集」の連絡をもらい、文字通りの敗者復活で滑り込んだ。初任地の鳥取を皮切りに、宇治(京都)、東広島(広島)、大阪、神戸、大阪、京都、東京、大阪、東京、大阪、東京と12回の転勤を繰り返した。記者、デスク、社会部長、編集局長と、年齢とともに仕事も変わり、広報室、社長室、管理本部なども経験した。お客様(読者)に鍛えられ、自由な社風と多様な人材にずいぶんと助けられた。

この間、新聞社をとりまく環境は大きく変わった。記事出稿は原稿用紙とえんぴつからワープロを経てパソコンへ。写真も自分で現像し、印画紙に焼き付ける時代からデジタルカメラへ。連絡手段は公衆電話とポケットベルからガラケーを経てスマートフォンへと進化した。インターネット全盛の時代を迎えて紙の新聞と多数のデジタルメディアが共存し、同業他社にネット企業も加わって、激しく、厳しい競争にさらされている。

とはいえ、ジャーナリズムを「不要」という人はいないし、その担い手としての新聞の信頼度も国内ではなお高い位置にある。情報が溢れかえるなかで、確かな取材に裏打ちされた信頼のおける情報への期待は、むしろ高まっていると感じる。

米国でトランプ大統領が誕生し、英国

のEU離脱などで欧州の形も変わろうとしている。グローバル化と反グローバル化の波がぶつかり合い、国際協調の理念はないがしろにされ、内向きの不寛容がまかり通る。事実かどうかよりも感情が先行する「ポスト・トゥルース」の時代といわれ、フェイクニュース、オルタナティブファクトと称される不確かな情報が飛び交う。たぶん、多くの人はそんな時代の危うさを敏感に感じているに違いない。新聞は事実を伝えるだけでは足りず、ファクトチェックが重要な仕事になりつつある。

千葉大がグローバル関係学の構築を掲げるのは、そんな時代のグローバルな危機に対処するには、学問のジャンルを越えた処方箋が必要と考えるからだろう。メディアも目指す方向は同じだ。不確かな時代を生き抜くための「羅針盤」としての役割、権力の「ウオッチドッグ」としての役割を自覚し、社会に必要なとされるジャーナリズムの担い手として、その存在感を高めていきたいと思っている。講演では、そんな話をさせていただいた。

昨年、「ともに考え、ともに作る」という企業理念をあらためて掲げた。事実に基づく公正で正確な報道が新聞社の使命であり、とりわけ「隠された事実」を発掘する調査報道は重要だ。考える材料を提供し、言論の広場としての機能を果たさなければいけない。そのうえで、より良い明日のために、課題の解決策をともに考えるメディアでありたい。2000人を超える記者たちが、その企業理念のもとで取り組んでいるのが課題解決模索型報道(ソリューション・ジャーナリズム)だ。過去



「千葉大学グローバル関係融合研究センターキックオフ・シンポジウム」での講演の様子

10年間に事故や虐待などで亡くなった約5000人の子どもの死亡原因を専門家の協力を得て分析し、問題の所在に迫ると同時に再発防止策に踏み込んだ「小さいのち」のキャンペーンや、徹底したルポで子どもの貧困を多角的に描いた連載などは、関心も高く手応えを感じている。

地球環境フォーラムから発展した「朝日地球会議」では国内外の専門家、政治家、企業の関係者を招き、世界規模の課題解決を模索している。国連が2030年に向けて掲げる「持続可能な開発目標(SDGs)」についても、外務省や企業と協力し、新聞やデジタルの特集で発信したり、ニュースキャスターの国谷裕子さんの協力を得てイベントを開いたりして関心を高める活動を進めている。働く女性や子育て世代の悩みにフォーカスするイベント「WORKO!」や日本を代表する企業のトップが「働き方改革」を議論するシンポジウム「CHANGE Working Style」なども始めた。やるべきことはまだまだある。

大学生ばかりか、社会人になっても新聞を読まない若者が増えている。しかし、社会に貢献したいという若者が数多くいるのも事実だ。当社は記者が学生や若い世代の人たちと一緒に社会課題の解決策を探るワークショップ形式の「未来メディアキャンプ」なども手がけている。IT企業やメーカー、NPO、自治体などから多くのビジネスパーソンが参加し、学生も加わって熱心に議論している様子を、未来への「光」を感じている。



「葉法会」での模擬裁判の際の記念撮影。後列右から3番目が筆者。

メディアの役割が「伝える」から「つなげる」
へと変わりつつあるということなのだろう。

ずいぶん前のことだが、詩人の谷川俊
太郎さんが新聞のためにつくってくれたと
いう詩を先輩から教えられた。胸に刻むべ
き言葉だと思い、折に触れて後輩たちに
伝えてきた。手前味噌で恐縮だが、最後に
その詩を紹介させていただきたい。

朝日とともに

谷川俊太郎

新聞はもうひとつの耳
海と砂漠にへだてられた
遠い国にあがる叫びを
まるで私たち自身の苦しみのように
それは聞き取る

新聞はもうひとつの眼
欲望のせめぎ合う巷にかくされた
かずかずの人間の劇を
ときに笑い ときに怒り ときに涙し
それはみつめる

新聞はもうひとつの口
正義に名をかりた大声のかげの
しいたげられた者の沈黙を
無名のいのちの証言として
それは語る

新聞はもうひとつの宇宙
切り開かれた歴史のなまなましい傷口
朝な夕なの人人の歌と足音
食卓の上の未来の古文書
地球をまるごと とらえようとする網

そして新聞はもうひとりのあなた
朝日とともにもたらされる未知の手紙
夕焼とともに打たれる一日への句読点
そこにあなたは読み取るのだ
明日を



ちばぎん

千葉大学のより一層のご発展のために
遺言を活用した遺贈によるご寄付
 のお手伝いをさせていただきます。

当行では、遺言書の作成に関するご相談や、作成のお手伝い、
 遺言書の保管・執行までをサポートいたします。

【遺言信託(遺言執行引受予諾業務)手数料】(平成29年4月1日現在、消費税等含む)
 ●遺言作成時:引受予諾料216,000円 ●遺言書保管中:遺言書保管手数料月額432円
 ●遺言書変更時:変更手数料54,000円 ●遺言執行時:執行報酬(財産評価基本通達に基づく相続税
 評価額による執行対象財産額(課税価格の特例等により減額される前の評価額))に当行所定の料率を
 乗じた額の合計額(但し最低報酬額は108万円) ●詳しくは下記までお問い合わせください。

株式会社千葉銀行 資産承継サポートデスク TEL:043-301-8178

京葉銀行

あなたと一緒に
未来へと歩みたい。

新しい一歩を踏み出す時、
 夢を実現したい時、
 ふと将来が不安になった時。
 いつでも身近で、
 頼られる存在であること。
 それが京葉銀行の想いです。



Just Fit
 おひとりおひとり
 お応えします

千葉興業銀行
<http://www.chibakogyo-bank.co.jp/>

ちば興銀 検索



ご宴会、同窓会、七五三
 様々な機会にぜひご利用ください。

東京ディズニーリゾート® グッドネイバーホテル
京成ホテルミラマレ
 TEL: 043-222-2111
 〒260-0014 千葉市中央区本千葉町15-1 www.miramare.co.jp



ゴルフリゾート花見川 全打席禁煙 (喫煙室完備)

◆打ち放題プラン◆ 学割あります (円) **LINE@に登録すると
 リライトカードに
 10ポイント
 プレゼント!**

平日	60分	90分	120分
1F	1,500	1,800	2,100
2F	1,200	1,500	1,800
シニア 120分まで	65~74歳	1,800	
	75歳以上	1,500	
土日祝	60分	90分	120分
1F	1,800	2,100	2,400
2F	1,500	1,800	2,100

(※税別) ★リライトカード対応★



ゴルフリゾートSOGA 全打席禁煙 (喫煙室完備)

◆打ち放題プラン◆ 学割あります (円) **LINE@に登録すると
 リライトカードに
 10ポイント
 プレゼント!**

平日	60分	90分
1F	1,300	1,600
2F	1,200	1,500
3F	1,100	1,400
シニア 120分まで	65~69歳	1,500
	70歳以上	1,000
土日祝	60分	90分
1F	1,600	1,900
2F	1,500	1,800
3F	1,400	1,700

(※税別) ★リライトカード対応★



震度7に60回耐えた家。

過酷な耐震実験で強さを実証。 国立研究開発法人土木研究所にて実大振動実験実施(6/2~3, 7/11~13)
 本実験(7月11~13日)に使用した建物はプレミアム・モノコックGです。

加振最大加速度 **5,115gal** | 加振最大速度 **231kine** | 震度7連続加振回数 **60回**

お問い合わせは... 0120-81-2431 (9:00~18:00 (水曜日を除く)) 実験動画をWEBで公開中!

三井ホーム 耐震 検索





ビジネスに、観光に多彩な宿泊プランをご用意しております。

千葉市中央区新千葉1-4-1 ウェストリオ1
TEL.043-301-3301 FAX.043-301-3302  **ホテルサンルート千葉**

三井ガーデンホテル千葉



ご宴会・ご宿泊・お食事に
ご利用ください

JR 千葉駅より徒歩 7 分
043-224-1131 (代)

Mitsui Garden Hotels



Okura
HOTELS & RESORTS


〒260-0024
千葉市中央区中央港
1-13-3
TEL:043-248-1111(代)

オークラ千葉ホテル

<http://www.okura-chiba.com>

一般財団法人 同仁会

同仁会は附属病院にて各種サービス事業を行う事で、病院をご利用される皆様、医療に携わる皆様、職員・学生の皆様の支援をしています。

皆様のお役に立つ組織を目指して!!



ベーカリー&レストラン
キッチンぴなご オープン!

千葉市中央区矢作町 748-1 TEL 043-227-5920 <http://www.dojinkai.org>



千葉大学サッカー・ラグビー場

もう一步先のフィールドへ。

NTS日本体育施設 取締役会長 坂内 善次郎 (S41年卒) がんばろう 日本

本社 / 東京都中野区東中野3-20-10 TEL.03-5337-2611 FAX.03-5337-2610

千葉大学発ヘルシー豚肉♪

ノンメタポーク

Non-Meta Pork

千葉大学を中心とする「産学連携チーム」で開発♪
「豚の腸活」で出来た、おいしくてヘルシーな豚肉です。

ムダな脂肪が少なく、さっぱり!!

ビタミン B₁ が豊富☆

千葉大学発ベンチャー
株式会社サーマス

最新情報は
こちらへ★



“いきがい・絆・健康・くつろぎ”



研修、スポーツ合宿、宿泊同窓会など各種プランをご用意しております。

RE SOL リソル生命の森

TEL.0475(35)3333 受付時間 9:00-18:00
〒297-0201 千葉県長生郡長柄町上野521-4
リソル生命の森 運営 www.seimei-no-mori.com

校友の皆様へ

「ホームカミングデー」企画募集

平成28年より秋に校友会総会と併せて「ホームカミングデー」を開催しております。これまで本学教員・卒業生による講演・落語・在学生サークル団体の発表などを行って参りましたが、今後、より卒業生の皆様を楽しめるホームカミングデーとなるように、皆様からの企画案等を募集します。下記連絡先までご意見をお寄せください。



同窓会・同期会・サークル等のイベントを母校で開催しませんか

校友会事務局では学内の会場確保や施設案内等の支援をさせていただきます。事前のご連絡をお待ちしております。ご検討ください。



千葉大学SEEDS基金へのご支援、ご協力をお願い

個人の方からのご寄附については所得税控除、法人等からのご寄附については法人税金額損金算入のメリットがございます。また、遺贈によるご寄附をご検討されている方は右記までご相談ください。校友の皆様のご支援・ご協力をお待ちしています。



千葉大学校友会

Address・〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33

Tel・043-290-2014 / 3902 Email・koyukai@office.chiba-u.jp

CURIO

～独自SNSを持つ意味～

2007年から千葉大学校友会は独自のSNSであるCurioを運営しています。そして現在までに6200名を超える卒業生、教職員、学生の皆さんに会員登録をしていただくことができました。

Curioを利用するうえではメールアドレスとパスワードを用いたログインが求められます。そのため、現代のネット利用者から見れば、旧式で古めかしく見えるかもしれませんが、しかし、たとえ旧式のシステムであっても、千葉大学の卒業生の組織である校友会がCurioを継続して運営していくことに大きな意味があると考えています。

大きな時間の中での人の交流

インターネットが生活の中に浸透した現代社会では、さまざまな種類のSNSが普及しています。mixi、Facebook、Twitter、Line、Instagram... 数えればきりがありません。そのような中で千葉大学校友会があえて独自のSNSを運営しているのは、既存のSNSとは異なる時間の流れを作りたいという思いがあるためです。

様々なSNSの中での主役の座は、早いペースで入れ替わっています。10年前はmixi等が中心になっていましたが、次第にFacebookやTwitterが主役となり、現代の主役の座はさらに別のSNSに移りつつあります。これからもSNSの主役の座は、常に最先端の技術を用いたものに占められていくでしょう。

そのような主役級のSNSの中での時間の流れは、非常に速いものになっています。書き込まれた内容が24時間で自動的に消去されるタイプのSNSも普及しつつあります。現在があつという間に過去になり、過去はどんどん新しいもの書き換えられていく。それが現代のネット社会での人間関係なのかもしれません。

しかし、人と人の繋がりの中には、もっとゆっくりとした時間の中で育まれるものもあるのではないのでしょうか。私たちは、その1つが学生時代に培われた人間関係ではないかと考えています。卒業して10年、20年が経ってから、ふと思いついて連絡を取ろうと思う。それが学生時代の友人でしょう。Curioはそのような大きな時間の流れの中での人的交流に役立つ仕組みでありたいと考えています。

Curioの運営では、会員の皆さんに毎月1回程度の頻度で長期にわたって継続してログインをしていただくことを基本的な方針としています。想定しているのは、ゆっくりとした長い時間の流れの中で安定した運営を続けることです。営利目的ではないCurioは慌ててアクセス数を稼ぐ必要はありません。そこに千葉大学校友会が独自にSNSを運営する意義があるでしょう。

安心感のある人の交流

様々なSNSが日常生活で利用される中で、なりすましや荒らしといったトラブルも増えています。SNSが簡単に操作することができるものであるほど、トラブルが生じる可能性も高まります。

それに対して、Curioでは事務局が千葉大学の関係者であることが確認できた方のみを会員登録しています。また、匿名での書き込みは認めておらず、常に大学在籍時代の氏名が示されます。そのため、現在一般に普及しているSNSよりも利用にあたっていろいろと手間がかかってしまうのは事実です。しかし、そういった手順を踏むことによって、なりすましや荒らしは防ぐことができます。

ネットを通じた人的交流に安心感が求められるならば、セキュリティの確保を重視しているCurioは大きな役割を果たす

ことができるでしょう。

セキュリティを重視しているCurioであれば、一般のウェブ・サイトでは難しいことも可能になります。その点に関しては、薬友会(薬学部同窓会)の皆さんにCurioを通じた理事会議決などを試行していただいています。また、一般の会員の方も、Curioの中でさらに特定された会員のみに向けて情報を書き込むことができます。千葉大学校友会が会員の資格確認を行いながら運営しているCurioだからこそ、一般のSNSよりも大きな安心感を提供することができるのです。

Curioを知る

Curioの具体的な内容は会員登録をしなければ見ることはできません。そこでCurio事務局では、3分間程度の紹介動画を作成し、下記のページで公開しております。

<http://www.chiba-u.ac.jp/sns/>

また、事務局ではCurioの中で定期的に現在の千葉大学の近況をお知らせしたり、千葉大学での思い出を振り返る写真の掲載を行っています(「千葉大写真館」)。そしてその写真の一部はFacebookでも公開しております。Facebookのユーザの方は「千葉大Curio」で検索してみてください。

ぜひそれらの内容もご覧いただき、Curioへのご登録をお願いいたします。

ご意見をお待ちしています

Curioは今後も改良を続け、千葉大学卒業生の皆さんのお役に立つことできる仕組みでありたいと考えています。そのためにも、Curio事務局は皆さんからのご意見をお待ちしています。よろしくお願いたします。

つねに、より高きものをめざして

AD ALTIORA SEMPER, UNIVERSITAS CHIBA

表紙写真 硬式庭球部

私たち硬式庭球部は、関東大学テニスリーグでのリーグ昇格を目指し日々練習に励んでいます。

大学テニスの団体戦では、1日で3セットマッチ2試合をこなすことになるため、最長で5～6時間以上試合をしなければなりません。そのため技術的な練習のほかに、練習後のトレーニングや、集中力を持続させるための工夫など、試合で勝つために必要なことを

自分たちで考え取り組んでいます。

今年度は関東甲信越大学体育大会で4年ぶりに優勝することができました。10月からは3年生に交代し新体制のもと、来年のリーグに向けて活動を始めています。今後とも応援のほどよろしく願いいたします。



千葉大学校友会

Address ・ 〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 Tel・043-290-2014 / 3902 /

Email ・ koyukai@office.chiba-u.jp Website ・ www.chiba-u.ac.jp/general/project/alumni